

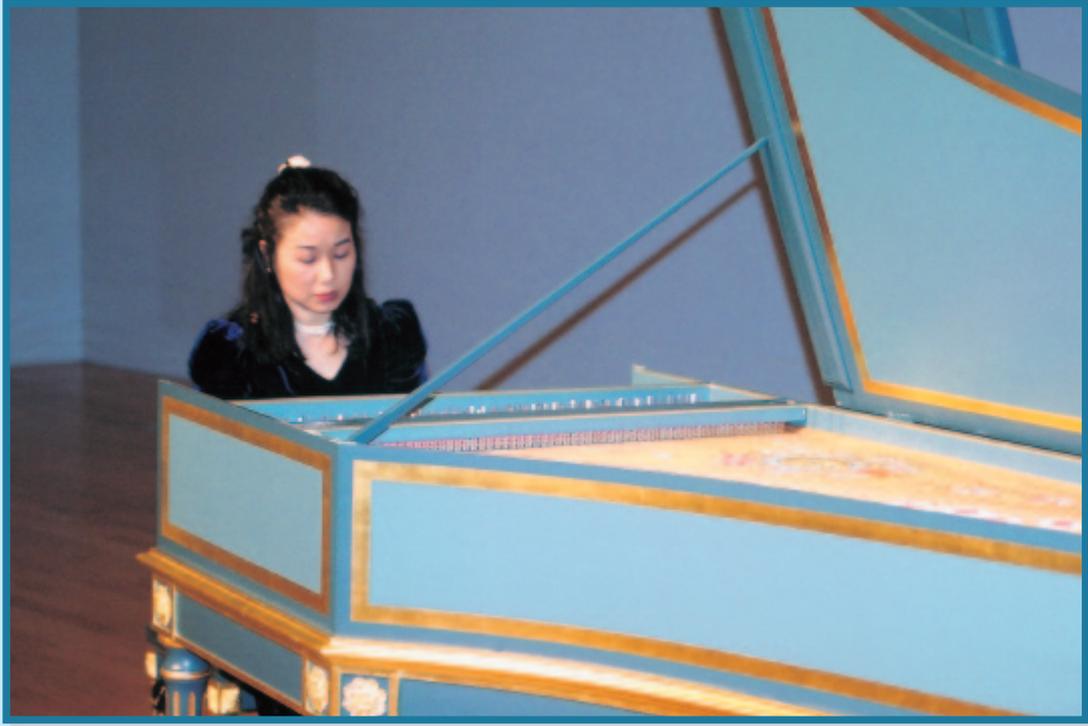
*Eiko Yamaguchi*  
山口 詠子  
チェンバロ リサイタル  
～バロック音楽の魅力～

日時 9月19日(日)

2時開場 2時30分開演

会場 岡山県立美術館ホール

¥3,500 (全席自由)



◇◇◇ プログラム(演奏予定曲目) ◇◇◇

F.クーラン(1668～1733):「ティク・トク・シヨク」「神秘の防壁」

D.スカルラッティ(1685～1757):ソナタK.82、K.107、K.1、K.25

J.S.バッハ(1685～1750):ファンタジー BWV921、BWV906

モーツァルト(1756～1791):ファンタジー 二短調 K.397 ほか

主催 アミーチ デッラ ムジカ TEL 086-952-0128

共催 おかやま国際音楽祭実行委員会 / (財)岡山市スポーツ・文化振興財団 / 岡山市

後援 アスコルト (詠子のチェンバロを聴く会)

チケット取り扱い 岡山シンフォニーホールチケットセンター ヤマハ岡山店 岡山県立美術館

## 山口詠子 プロフィール

3歳より母からピアノを学ぶ。10歳よりB.ミケランジェリの愛弟子、ピアニスト高野耀子に師事。1987年渡伊。レモ・レモリー氏のもとで、トリノ ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院ピアノ科を首席で卒業。続いてジョルジョ・タバッコ氏のもとで同音楽院チェンバロ科を、またヨハン・ゾーンライトナー氏のもとで、チューリッヒ音楽学校を卒業。

カプリ国際コンクール2位、モンカリエリ ヨーロッパコンクールおよびシューベルトコンクール3位受賞。ライプチヒ バッハコンクールにてセミファイナル進出。

室内楽、チェンバロのマスターコースをトリオ・ディ・トリエステ、クリスティアン・ジャコテ、ダルトン・ポールドウイン、アンドリュー・ローレンス・キング、クリストフルセに師事。

ハンガリー人の歌手、マグダレーナ・コツカとトリノでアンサンブル「エウリディーチェ」を結成。これまでに、トリノのコントラッテンポ音楽協会、ピエモンテ古学センター、タスタル・デ・コルダ音楽協会、アオスタのタンチョウツル文化協会、岡山のアミーチ・テッラ・ムジカ音楽協会、フィレンツェのアンサンブル・サン・フェリーチェ等との協力で、フィレンツェのサンタ・クローチェ教会、岡山テルサ、東京文化ホールなどで、室内およびソロコンサートを行っている。

地元岡山では、定期的にバロック音楽のピアノ演奏を主題としたバッハ研究会を開いている。

現在、フィレンツェに在住。

## イタリア、日本、ヨーロッパ各地でのふれあいから…



写真：ドイツシュトゥットガルト近郊のシュベビシュ グミンド

影絵劇…2000年以来もう公演回数20回を越すロングラン。イタリア、スイス、ドイツ、アイルランド各地で好評を博している。日本の俳句（芭蕉や一茶など）にインスピレーションを得た、イタリア トリノの作曲家による作品をピアノで私が表現し舞踏家が踊る。この息のあった瞬間を私自身もとてもたのしんでいます。詳しくはホームページをどうぞ。

<http://www.controluce.org/>



日本 岡山市

2001年から始めたバロックセミナー。

昨年で第8回目を迎えました。ピアノ学習者がバッハやモーツァルトを楽しく弾くために、装飾音の研究や、インベンションのアナリーゼ、和声の推移を楽しんでいます。毎回新しい方に分かりやすい内容にし、これまでのテキストをストックしてあります。一緒に研究を希望される方はご連絡ください。ホームページは、<http://www.artemusica-eikoyamaguchi.com/> メールアドレスは、[amici\\_musica\\_seto@ybb.ne.jp](mailto:amici_musica_seto@ybb.ne.jp)



イタリア フィレンツェの

サンタクローツェ教会

フィレンツェ市主催の復活祭のコンサート